

学校教育目標

- 基礎的、基本的な知識技能を習得し、活用できる力の育成
- 自ら考え、協働し、課題を解決する力の育成
- 進んで考え学ぼうとする力の育成

めざす子ども像

- 生活の中で自分の力を生かせる人
- 協力してやり抜こうとする人
- 進んで学ぼうとする人

<基本方針>

- 地域と学校が協働した学びを展開することで、課題を解決していく力を育成します。
- 「思考力・判断力・表現力」に重点を置き、協働的な学び、探究的な学び、個別最適化された学びを行います。

重点目標

学びを活用し協働して課題を解決していく力の育成

地域資源を活用した学びを展開する。
 思考力・判断力・表現力等に重点を置いた授業を行う。
 指導・評価・改善のサイクルを回し授業を改善する。

協働的な学び・探究的な学び・個別最適化された学び

こころ

友達や周りの人と対話したり協働したりできる力を育てます。

- ・相手を思いやる気持ちと自分を大切にすることを育てる（SNSの使い方や性の指導）
- ・様々な友達とかかわる場の設定（交流及び共同学習、居住地校交流）
- ・自己理解の促進（自立活動、産業現場等における実習）

まなび

進んで学び、生活の中で学んだことを生かすことができる力を育てます。

- ・個々の課題を克服する力の育成（自立活動の充実）
- ・児童生徒一人一人の思考力・判断力・表現力を育てる学習環境の設定（学習形態の工夫）
- ・体験や経験をさせる場の設定
- ・授業の学びの中でのICTの効果的な活用

からだ

毎日活動を継続できる丈夫な体を育てます。

- ・家庭と協働した早寝・早起き・朝ごはん運動の推進
- ・基本的生活習慣の確立
- ・体を動かす場と機会の設定

地域と協働した学び

教科等で学んだ内容を実生活に生かす場を設定し、生きた力につなげます。

- ・地域の人材や資源の活用
- ・児童生徒とともに考える地域貢献活動
- ・保護者や地域との協働
- ・関係機関との連携・協働した支援の提供

- ◎よさや可能性の伸長
- ◎願いや思いの実現

学びの変革

学校の在り方の変革

安心・安全

児童生徒の人権を大切にし、心理的安全性を担保するとともに安心で安全な環境を整えます。

- ・伝え方の工夫
- ・対話と協働
- ・安心・安全な施設設備
- ・もしもに備えた防災教育
- ・より高い人権意識と不祥事防止

子どもたち、保護者、教職員、地域のWell-Beingの実現に向けて